レインステックを作る

永沢

1、富ケ丘公民館の児童クラブ 1～3年 25人
くわしくは忘れたが 1年 12人 2年 10人 3人くらい

2、南アメリカにある チリという国で雨ごいに使う道具
レインステック 雨のステック
見本を見せながら 音を聞かせる。

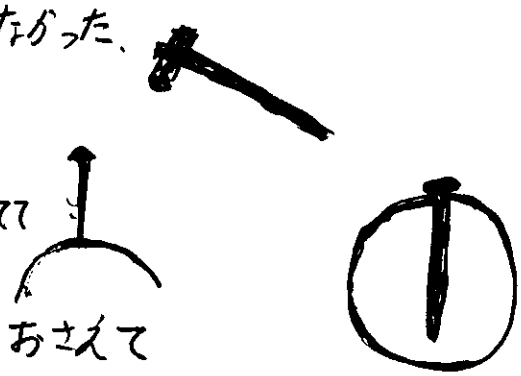
3、作り方と注意
(1) 紙の筒にくぎを打って作る。
(2) 釘をうつのだから 手をうたないように、
子どもたちを集めて、くぎをうって見せる。
紙のつつでも、少し紙にくぎがはいるまでは力がいる

紙のつつは
アルミフォイルのし
サランラップのし
子どもが持ってこれる
みじかいが、まあいい
集めるのがらくだ。

4. (1) 紙のつつにくぎをうつ。
ハンマーの数の関係もあり 2人で1このハンマーで
1人はつつをしっかりと持って
1人がハンマーでうつ。
くぎが紙を通すまでは ハンマーを強くうたなければならない。
はじめに せんまい通しかきりであなをあけなければと思い用意しておいたが いらなかった。

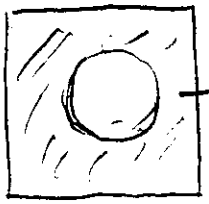
ハンマーの大きさは
学年で考える？

紙のつつは 印刷用の紙のしん。
くぎは 8分くぎか。
つつのまっすぐ上にしっかりたてて
右手でつち
左手でくぎをしっかりとおさえて

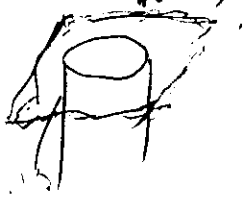


つつ 発明クラブの 針金細工用のハンマー
少し小さすぎ（かるすぎた）てくぎがささらなかった
でも 力を入れて たたくと 紙の中にはいる
とにかく あさないで くぎをうつ

2) 紙つつの一方にふたをする。
丈夫な障子紙をはる。
つつをつつむところに
のりをいっぱいつけて。



おって
ねばす



つつにふたをする

3) 中身をつめる。

大豆とビーズ(小)
小豆とビーズ(大)
をつめる。

いい音になるために。

これはできないのがいた
何回かやって見せた。

とにかくのりを
いっぱいつけて
ぴったりとおさえて
つける。
かわかしてから
ビーズを入れる

4) もう一方をふさぐ。

5) つつにけしょうをする。
クレヨンでもようを

雨ごいだから
きれいにして 天の神様に
わかるように。

赤いクレヨンを使って こい赤を
青い 青を
原色を こく。しっかりぬる。
クレヨンでぬったのは 持つとべたつく
手につく
クレヨンでいいのかな。
えのぐがいいかな。
アクリルえのぐでぬる。

毛糸をまく
きれいた糸をまく
ビニールテープをまく

5、みんなでひっくり返して音を出す。
1人 1人 音を出して 聞きあう。

雨の音だ
雨の音ににている

きれいな音。 すっとなる。
まぜたのはいい音になる。

もっといい音を
入れるもの
つつの大きさ(大さ 長さ)